

第70回 秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会
第64回 秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会

ミキプルーンスーパーカレッジバレー2017

東京大会

開催要項

主 催 公益財団法人日本バレーボール協会
全日本大学バレーボール連盟
朝 日 新 聞 社
日 刊 ス ポ ー ツ 新 聞 社
株式会社ジェイ・スポーツ
特別協賛 三基商事株式会社
後 援 文 部 科 学 省 (予定)
東 京 都 (予定)
(財) 東 京 都 体 育 協 会 (予定)
公益財団法人東京都バレーボール協会 (予定)

主 管 大 会 実 行 委 員 会

- 1、開催期間 2017年11月27日(月)～12月3日(日)
- 2、会 場 大田区総合体育館、墨田区総合体育館、葛飾区水元総合スポーツセンター、
日野市市民の森ふれあいホール、港区スポーツセンター
- 3、参加資格
参加 枠
- (1) 2017年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により大学として登録され、
その在学生在で構成されたチームであること。
(2) 2017年度全日本大学バレーボール連盟加盟校であること。
(3) JVA 個人登録 (MRS) の登録者であること。
(4) 各学連の参加枠は以下の通りである。
- | 男子 (計64チーム) | | 女子 (計64チーム) | |
|-------------|-------|-------------|-------|
| 北海道学連 | 3チーム | 北海道学連 | 4チーム |
| 東北学連 | 5チーム | 東北学連 | 4チーム |
| 北信越学連 | 2チーム | 北信越学連 | 2チーム |
| 関東学連 | 21チーム | 関東学連 | 20チーム |
| 東海学連 | 7チーム | 東海学連 | 6チーム |
| 関西学連 | 13チーム | 関西学連 | 12チーム |
| 中国学連 | 6チーム | 中国学連 | 6チーム |
| 四国学連 | 2チーム | 四国学連 | 2チーム |
| 九州学連 | 5チーム | 九州学連 | 8チーム |
- 4、競技規則
- (1) 本大会は2017年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則及び競技要項により実施する。
(2) 競技違反については、処分基準詳細に従い、規律委員会で協議し決定する。

5、競技日程 競技方法

第1日	11月27日(月)	開会式・代表者会議
第2日	11月28日(火)	トーナメント戦 1回戦
第3日	11月29日(水)	トーナメント戦 2回戦
第4日	11月30日(木)	トーナメント戦 3回戦
第5日	12月1日(金)	トーナメント戦 準々決勝
第6日	12月2日(土)	準決勝
第7日	12月3日(日)	3位決定戦・決勝・表彰式・閉会式

- (1) 競技は全てトーナメント5セットマッチとする。
- (2) 今大会は、男子がモルテン製カラーボール (V5M5000)、女子がミカサ製カラーボール (MVA300) を使用する。
- (3) トーナメント戦3回戦まで(28日、29日、30日)は、3ボールシステムとして、準々決勝以降(1日、2日、3日)は5ボールシステムとする。
- (4) 3位決定戦、決勝は競技者交代用のブザー、ナンバーパドルを使用する。
- (5) 試合当日の構成メンバー表の提出について
 - ①第1試合は、開始設定時刻の30分前までに、本部席へ提出すること。
 - ②第2試合以降は、前の試合の1セット終了までに本部席へ提出すること。ただし、2試合目以降のチームは前の試合開始前に提出しないこと。
 - ③構成メンバー表提出後の変更は認めない。
 - ④部長以外(監督・コーチ・トレーナー・マネージャー)の役員を変更する場合
・特段の理由がある時は、臨時役員変更届をエントリー係に提出し許可を得ること。
・スタッフの追加登録を定められた期限までに完了している場合に限る。

6、競技中

- (1) 各セット開始前に提出されたライン・アップ・シートの変更は、副審が記録員に手渡しした後には認められない。
 - (2) 不法な行為については、同一人が同一試合での繰り返し行為は、累進的な制裁を受ける。
 - ①「非スポーツマン的行為」及び「不法な行為」については、そのプレイヤー、チームスタッフ役員に対し、試合全体を通して罰則が与えられる。
原則として次の手順を踏むが、行為の内容によっては、最初からレッドカードも有り得る。
- (例)
- ・警告：ステージ1 口頭での警告
 - ・警告：ステージ2 警告 イエローカードでの警告
 - ・ペナルティ：レッドカードを示し、相手に1点与える
 - ・退場：イエロー、レッドカードを同時に示す(そのセットは終了までペナルティ・エリアに座る)
 - ・失格：イエロー、レッドカードを別々に示す(競技コントロールエリアから退去する)
- ②「攻撃的行為」については、**1回目で失格**とする。
- (3) ワイピング行為について
 - ①クイック・モッパーは当該チームから2名まで配置することができる。服装は選手と異なる統一されたもので、ベンチの両側に1名ずつ待機し迅速に行うこと。
 - ②クイック・モッパーがいない時は、コート上の選手が行うのでワイピング用の布を保持すること。
 - ③試合開始前、タイム・アウト、及びセット間におけるワイピングはベンチの控え選手または、クイック・モッパーが必ず行うこと。
 - ④クイック・モッパーが応援、及びチームのマネージメント行為(ドリンク、アイシング作り等)をすることは一切禁止とする。それらの行為はチームに対しての警告となる。
 - (4) リベロ・プレイヤーの取扱いについて
 - ①リベロ・プレイヤー(以下リベロとする)は、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれない。

- ②リベロが1名の場合、リベロが負傷した時は、主審の許可を得てベンチ入りしているプレーヤーをリベロとして再指名することを認める(リベロと交代した競技者を除いて、ベンチにいる競技者であれば誰でも良い)。この場合に限りリベロ・ビブスの着用(リベロ・ビブスはチームで準備をする)を認める。但し、次の試合でのリベロ・ビブスの着用は認めない。
リベロが2名の場合、1人目リベロが負傷した時は、2人目のリベロのみでプレーする。
2人目のリベロが負傷した場合、1名のリベロが負傷した場合と同じ取り扱いとする。
- ③リベロの着用するユニフォームは、他の競技者とはっきりと区別がつく色(対照的な色)でなければならない。(例：競技者の胸の部分が紺色で裾の部分が白色の場合、リベロ・プレーヤーの胸が白色で袖が紺色のような反対デザインのものは禁止とする)
- ④リベロと他の競技者とのユニフォームの色が共に2色以上を用いる場合、それぞれが同色を用いないように注意すること。
- ⑤正規登録のリベロ・プレイヤーは、リベロ・ビブスの着用は認められない。
【正規の競技者とリベロ競技者の人数割りについて】
13名以上、選手登録するときは2名のリベロ・プレイヤーを登録しなくてはならない。
- ⑥リベロ・プレイヤーの再指名について
監督がブザーを押し、副審に、口頭で「リベロの再指名」を要求する(ハンド・シグナルは示さない)。そのとき、リベロと再指名される競技者は、リベロ・リプレイメント・ゾーン(下図参照)に、ナンバーパドルを使用する場合は、ナンバーパドルを持って準備をして立っていないといけない。(再指名された競技者はビブスを着るか、リベロと同じユニフォームを着る。しかしユニホーム番号は登録自身の登録番号と同じものを付ける。
※リベロが、コート上にいるときでも、再指名をすることができる。
セット間にリベロの再指名をしたいとき、監督はリベロを再指名することを副審に伝える。
副審は、スターティングメンバーの確認をした後、リベロの再指名の手続きを行う。

7、競技開始時刻

- (1) 28日のみ第1試合開始は10時30分とし、29日以降の第1試合開始は10時とする。
第1試合目以降の試合は追い込み方式をとるので、試合の進行状況を確認すること。
- (2) 大会期間中、プロトコールは第1試合に限り11分前に開始する。
- (3) 第2試合以降は、両チームのキャプテンが記録用紙にサインした後、10分後にプロトコールを開始する。なお同一チームが審判と試合が連続となる場合は両チームのキャプテンが記録用紙にサインした後、20分後にプロトコールを開始する。
- (4) 3日の男子3位決定戦は10時開始。試合終了後、コート設営終了10分後に女子3位決定戦のプロトコールを開始する。試合終了後、両チームのキャプテンが記録用紙にサインした後、10分後に女子決勝のプロトコールを開始する。試合終了後、コート設営終了10分後に男子決勝のプロトコールを開始する。
- (5) 大会期間中、プロトコール開始10分前より第1試合の当該チームがコートを優先的に使用できる。
- (6) チームが正当な理由なしに定められた時間までに競技場に現れない場合は、不戦敗を宣告される。
 - ① 試合開始時刻が設定されている場合は、試合開始時刻より15分後までとする。
 - ② 試合開始時刻が設定されていない場合は、プロトコール終了より15分後までとする。
- (7) 試合前の待機中のチームについて
 - ① 前試合終了後の挨拶が終了するまでアリーナに入ることを禁止する。
 - ② ボールをボールカゴから出して手に持って待機することも禁止する。

8、公式練習

- (1) 公式練習の時間は全日第1試合のみ1チーム3分ずつ、第2試合目以降は1チーム5分ずつとする。
- (2) 公式練習にはベンチに着席を認められた部長、監督、コーチ、トレーナー、マネージャーと競技者最大14名のみが参加することができる。クイックモッパー2名については、ボールキーパーとしての参加を認める。ただし、ユニフォーム以外の統一された服装で参加すること。
- (3) 公式練習前のウォーミングアップのネット及びボールの使用を認める。ただし、隣接するコートにボールが入らないようにボールキーパー(最大3名)を配置すること。
- (4) 公式練習中は、隣接するコートにボールが入らないようにボールキーパー(最大3名)を配置すること。ただし、ボールキーパーは公式練習に参加することはできない。

(5) ボールカゴおよび部旗等は試合開始後に競技エリア外へ出すこと。部旗は床に倒して置くこと。

9、選手登録 チーム編成

- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会、および全日本大学バレーボール連盟に有効に登録され、且つ本大会にもエントリーされていること。
- (2) 有効に登録、及び本大会にエントリーされていない選手が試合に出場した場合
 - ① 試合中に発覚した場合 →6人制競技規則 7.3.5.4 に沿って処分をする。
 - ② 試合終了後に発覚した場合 →没収試合とする。
- (3) 1チームは部長1名、監督1名、コーチ1名、トレーナー1名、マネージャー1名そして選手18名以内の計23名以内（但し、部長は全日本学連に登録された者とし、マネージャーは当該大学の学生であること）とする。**エントリー申込み受付後はどのような理由があってもエントリーの変更は一切認めない**ので注意すること。
- (4) 当日はエントリーする18名【選手14名+ベンチンチスタッフ4人（部長を除く）】内に、1名以上有資者（文部科学大臣事業検定・(財)日本体育協会公認バレーボールコーチ、バレーボール上級コーチ、バレーボール指導員、バレーボール上級指導員）がいないと、部長以外のスタッフはベンチに入ることができない。
有資格者に関しては別紙を参照のこと。
- (5) また、トレーナーとしてベンチに入る場合は、医師、看護師および医療免許資格を有する者とする。但し、当分の間、科学研究委員会が認めた、日本赤十字社、消防署、各学連の主催する安全管理及び救急救命・応急処置等の講習会に参加し認定書を交付された者とする。また、トレーナーとしてベンチに入る者は、全日本大学バレーボール連盟が配布した証明書を試合中に提示している状態にすること。
- (6) 部長は正装（ジャケット必須）とする。ただし、ネクタイ不要。監督・コーチ・トレーナー・マネージャーは原則として季節に応じて、統一された服装とする。**Tシャツの着用は認めず、襟付きのシャツのみとする。ただし、シャツの上に統一されたトレーニングウェアを着用してもよい。**
- (7) 部長がトレーニングウェアを着用する場合は、役員全員が統一されたものを着用すること。
- (8) 部長・監督・コーチ・トレーナー・マネージャーは役員章（部・監・C・T・M）を左胸に付けること。
- (9) チーム役員の試合途中参加はその都度できる。
 - ① 遅れる場合は事前に、審判・学連委員に申し出ること。
 - ② 役員章を着けること。
 - ③ 監督の場合は、副審に許可を得てセット間に記録用紙にサインをした後、次のセットから監督としての役割ができる。
 - ④ 選手の試合途中参加はその都度できる。遅れる場合は事前に審判・学連委員に申し出ること。
- (10) **学生以外のスタッフについては、男女同一大学の試合当日のベンチ入りスタッフを兼任することを認める。**ただし、男女同一大学の試合時間が重複した場合は男女どちらか1つのチームにエントリーを行うこと。または代理人を立てる等の処置を取ること。

10、申込方法

(1) 振込料 30,000円（参加料 20,000円 + 運営費 10,000円）

(2) 参加料・

プログラム振込先

三菱東京UFJ銀行	目黒駅前支店（店番104）
預金種別	普通預金
口座番号	1180584
口座名	スーパーカレッジバレー 会長 市川 伊三夫
※一度振り込まれたお金は返金いたしません。	

(3) 大会申込必要書類

※今大会は、申し込みを全てメールによるデータの送受信で行います。

申し込み用アドレス：男子 m_vgakuren_alljapan@yahoo.co.jp

女子 f_vgakuren_alljapan@yahoo.co.jp

※件名に「〇〇大学 男子/女子 申し込み」と入力してください。

※各用紙は全日本大学バレーボール連盟・全日本インカレのページからダウンロードしてください。

①受付申し込み用紙（振込料30,000円の振り込みコピーを添付）

②予約プログラム申し込み用紙（800円×予約部数の振り込みコピーを添付）

※参加料と予約プログラムは別々に振込んでください。振込む際、必ず大学名で振込み、大学名の前には**男子ならば“M”、女子なら“F”**を入力してください。プログラムは前売価格で800円です。プログラムは開会式終了後、各会場受付にてお渡しします。

③エントリー用紙 ※注意事項に従いデータを入力すること。

④エントリー18名+スタッフ5名の集合写真

※それ以上の人数が写っている場合は取り直しとなります。

※ユニフォームの背番号が隠れている場合もとり直しとします。

※リベロも含め全員同じ色のユニフォームを着用してください。

※スタッフの服装は統一してください。

※ポーズ禁止です。

※写真はスマホで撮らずに JPEG (写真の保存形式) で送ってください。

※①、②は PDF 形式でメールに添付する事。

※受付の返信通知は、全日本学連が受け取ってから2～3日以内にメールにて返信通知を行います。返信通知が遅い場合には、最終ページの連絡先に問い合わせる事。

※申込に不備があったかの有無については、学連からは連絡しません。

※①、②はPDF形式でメールに添付してください。

※受付の返信通知は、全日本学連が受け取ってから2～3日以内にメールにて返信通知を行います。返信通知が遅い場合には、最終ページの連絡先に問い合わせください。

※申込に不備があったかの有無については、学連からは連絡いたしません。

1 1、大会及びエントリー 申込期間

10月10日(火)～10月25日(水) 19:00 必着

(どのような理由があっても締切り期日までに間に合わない場合は参加を一切認めないので注意すること。)

※エントリーした選手・スタッフの登録が無い場合、全日本大学バレーボール連盟追加登録の締切りは10月20日(金)とし期日までに間に合わない場合は追加登録を一切認めない。

※一度提出したエントリーの変更は一切認めない。

1 2、エントリー 変更申込期間

10月26日(木)～11月20日(月) 19:00 必着

(締切り期日を過ぎた場合は変更を認めないので注意すること)

※申込受付後のエントリー選手の変更は一切認めないが、医師から診断を受け、怪我や病気で診断書の提出により、変更が認められた時のみ、最大2名まで認めます。

※診断書は11月19日(日)までに全日本学連事務所必着。

1 3、抽 選 会

日時：10月29日(日) 女子：13時～ 男子：14時30分～

会場：桜美林大学町田キャンパス A408

※出席できないチームは各学連委員長宛で委任状を全日本大学バレーボール連盟へ提出すること。

※委任状については全日本大学バレーボール連盟公式 HP 及び関東大学バレーボール連盟公式 HP にフォーマットがあるので印刷して事務局まで送付してください。

1 4、代表者会議 開 会 式

日 時：11月27日(月)

場 所：大田区総合体育館

代表者会議：16:00～

緊急時対応マニュアルについて：16:30～

※代表者会議では、大会に関する説明を行うので各チーム1名必ず出席してください。

日 時：11月27日(月)

場 所：大田区総合体育館

開会式：15:00～

※チーム全員参加ではなく3～5名参加すること。

15、ユニフォーム

- (1) ソックスについては長さの色を統一し、刺繍（ロゴマーク等）のワンポイントまでの違いは認める。尚、くるぶしの見えるような短いソックスを履いてのゲーム参加は認めない。
- (2) アンダーウオーマー、スパッツ及びコルセットについてはユニフォームの下に隠れるように着用し、外部に露出しないように注意すること。

16、学生補助役員

- (1) 学生補助役員は14名（ラインジャッジ4名、スコアラー2名、点示2名、ボール・リトリバー6名）で行う。
- (2) 第1試合の役員については第3試合の両チームが以下のように分担すること。
第1試合の補助役員は基本的に第3試合の2チームが下記の分担で行う。また第2試合以降は敗者チームが行う。第3試合が無い日の場合、第1試合は第2試合の両チームが行う。
 - ① 組合せ表上側のチームが6名で行う。（ラインジャッジ4名、スコアラー2名）
 - ② 組合せ表下側のチームが8名で行う。（点示2名、ボール・リトリバー6名）
- (3) 試合開始10分前までに記録席に集合すること。
- (4) 第2試合以降の学生補助役員は以下のように行う。
 - ① 敗者チームが全て担当すること。
 - ② 人数が不足する場合は、対戦した相手チームに協力を依頼すること。
 - ③ チームで統一された服装（ユニフォーム可）で行い、任務を遂行すること。
 - ④ 前試合終了直後の担当となるので速やかに記録席に集合すること。
- (5) ラインジャッジは審判員の一員として正確なジャッジをすること。
- (6) 点示員は試合を観戦することなく正確な得点表示をすること。
- (7) ボール・リトリバーは、ラリー中は中腰姿勢で、座り込んだり・ぼーっと立ったりしないこと。ボールをサーバーに渡す時以外は投げずに、迅速に床に転がし試合の運営に当ること。サーバーにボールを渡すリトリバーはインプレイ中ボールを保持すること。

17、スポンサー規定

- (1) 試合中の競技用品（ユニフォーム、サポーター、ベンチスタッフウェア、シューズ）は、日本バレーボール協会公認企業以外のロゴの露出を禁止しているため、どの企業の製品か十分注意すること。
- (2) 公認企業以外のロゴはテープ等で隠すこと。
 - ※ ユニフォーム公認企業（アシックス、デサント、ミズノ、ファイテン、アディダス）
 - ※ サポーター公認企業（アシックス、デサント、ミズノ、D&M、ザムスト、ファイテン、イグニオ）
 - ※ シューズ公認企業（アシックス、デサント、ミズノ、アディダス）

18、表彰 閉会式

- 優勝・準優勝・3位表彰は決勝終了後行う。
- | | |
|--------|---|
| 優勝チーム | 男子・秩父宮賜杯、女子・秩父宮妃賜杯、ミキプルーンスーパーカップ、賞状
公益財団法人日本バレーボール協会杯、全日本大学バレーボール連盟杯、
芳名録、ウイニングボール、公益財団法人日本バレーボール協会個人盾、
全日本大学バレーボール連盟個人メダル |
| 準優勝チーム | 賞状、準優勝盾、記念ボール、全日本大学バレーボール連盟個人メダル |
| 第3位チーム | 賞状、記念ボール、全日本大学バレーボール連盟個人メダル |
| 個人賞 | 優勝監督賞〔公益財団法人日本バレーボール協会〕
最優秀選手賞、敢闘選手賞、ベストスコアラー・スパイク・ブロック・サーブ
セッター・レシーブ・リベロ賞〔朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社〕
MIP賞〔ジェイ・スポーツ〕 |

19、その他

- (1) 本大会前にエントリー選手は健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。
- (2) 大会の期間中に選手が負傷した場合は、第一義的にはトレーナーが行うこと。応急手当補助

は行うがあくまでも医師に見せるまでの応急処置である。以後の責任は負いません。

- (3) 2017全日本インカレから、平成29年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則、2017全日本インカレ競技要項違反、応援者の悪質な行為、各施設の利用規則違反及び学生としてのマナー欠如等に対して、競技違反行為等に関する規律委員会に置いて、処罰の対象となるので十分注意すること。
- (4) 練習会場は用意しません。
- (5) 大会申込及びエントリー提出後の棄権チームについては、正当な理由がない場合は来年度の出場を認めないので注意してください。
- (6) 宿泊・弁当については、各自で手配してください。

- (7) 本大会に関する問い合わせ先

全日本大学バレーボール連盟

〒101-0035

東京都千代田区神田紺屋町46 風月堂ビル405号室

T E L : 03-5244-4804 (月・水・金の18:00~21:00)

F A X : 03-5244-4805

E-mail : gakuren_inq@yahoo.co.jp (上記時間外はこちらにメールをお送りください)

以上
全日本大学バレーボール連盟